



念じられ 照らされて

白川郷に嘉念坊さんが来た

前田 法俊

飛驒の人は、嘉念坊善俊の名前を聞いたことがあると思います。お爺ちゃんやお婆ちゃん達が口にしてたのをどこかで聞いていたはずだからです。

私のお寺は、白川郷(白川村鳩谷)という所にあります。今年には数年前に大雪となり、テレビ番組で合掌屋根に沢山の雪が積もった映像が毎日何回も積雪情報として全国放送されています。そんな豪雪の白川郷に、七十七年前、高山別院照蓮寺の開基である嘉念坊善俊上人がやって来たのです。

日々四日に嘉念坊善俊上人法要を勤修してあります。法要中、御文の代わりに善俊について拝読しているものがあります。長いですが省略しながら二つ記します。

『善俊は、後鳥羽上皇の第十二皇子とも孫とも言われ、建保二年京都御所で生まれ、八歳で得度、北條義時により後鳥羽の院は隠岐国へ、御子息も所々に流罪となり善俊も常陸国で養育されたが、世をはばかる身のため伊豆国三島で成長した。親鸞聖人が京都にご帰洛の時、三島から箱根に行き出合い、他力本願の理を授かった。親鸞



＜略歴＞
1958年岐阜県大野郡白川村鳩谷に生まれる。本山宗務役員をしていたが、平成元年前住職逝去により岐阜高山教区荘白川組法蓮寺住職になる。

『善俊が、当国に初めて専修念仏の義を弘められて、二百二十余年の久しきに渡り鳩谷道場を相続せられた。第九代明教の時、文明七年秋、同郡帰雲の城主内ヶ島氏は「明教を討ち取るべし」と鳩谷に不意に押し寄せて、家中の川尻備中・山下手右衛門両勢を率いて寺中に乱れ入り、堂舎に火をかけ焼き払った。この時、親鸞より授けられた数々の宝物は焼失に至り、明教は思いがけない事で防ぐ事も出来ず、卒塔婆峠の山中に逃げ隠れた。しかし十重二十重に取り囲まれた明教は逃げ切れぬと思い、二歳になる御子明心(亀寿丸)を乳母の懐に抱かせ「何国なりとも落行すべし」と命じ自害した。善俊より九代の間繁昌した鳩谷道場は滅亡に及んだ。その後、明心は今の中野に道場を御再興し光耀山照蓮寺と名付けた。この様な物語を拝読しています。飛驒真宗発祥の地鳩谷には、善俊の茶毘所跡と嘉念坊道場跡地の隣地に道場の建物が復元されています。

第43回 真宗公開講座 参加費500円

3月6日(木) 14時～ 於 別院御坊会館

講師 安藤 弥氏 (同朋大学教授)

講題 「三帰依文の願い」

4月7日(月) 14時～ 於 別院御坊会館

講師 大町 慶華氏 (能登教区専修寺住職 元高山別院輪番)

講題 「能登の真宗 - 「御崇敬」の歴史を通して -」

聖典・聖教学習会 参加費500円

講師 名和 達宣氏 (教学研究所所員)

テーマ 宗祖親鸞聖人と「観経」 - 「是旃陀羅」問題をふまえて -

第1回 3月7日(金) 14時～17時 岐阜高山教務所 (高山別院会館2階研修室にてリモート聴講可)

第2回 4月3日(木) 14時～17時 別院会館2階 研修室

第3回 5月7日(水) 14時～17時 別院会館2階 研修室

高山別院駐車場リニューアル

4月1日(火)より、高山別院駐車場は精算機によるカメラ認証式コインパーキング「タイムズ高山別院」としてリニューアルオープンします。

- ◆ 営業時間は従来通り午前6時～午後6時です。
- ◆ 別院ご参詣の方は寺務所で無料券をお渡します。
- ◆ 報恩講・春秋彼岸会・夏祭り等の行事の際は無料・精算不要です。

お問い合わせは高山別院 (0577-32-0688) まで



復元された嘉念坊道場

浄されて、令和十三年(二〇三二年)には、七五〇回忌がやってきます。この機に名前だけでなく、飛驒に広く真宗を弘めてくれた嘉念坊善俊上人の願いを共に学んでいきましょう。

春の彼岸会・永代経法要

3月17日(月)～23日(日)

13時から勤行・法話

亡き方をご縁として仏法に出遇う大切な仏事です。ぜひお参りください。

17日(月) 帰雲 真智氏 (還來寺住職)

「『法名は必要なの?』と問われて」

18日(火) 旭野 康裕氏 (永養寺住職)

「願わくは一切世界の人々と」

19日(水) 内記 浄氏 (往還寺住職)

「ナムアミダブツ - 初めに礼拝あり -」

20日(木) 三島 多聞 別院輪番

「四食…与えられたいのち」

21日(金) 三枝 正尚氏 (随縁寺住職)

「おばあちゃんの涙 - 戦後80年を迎えて -」

22日(土) 四衢 亮氏 (不遠寺住職)

「彼岸から届く願い」

23日(日) 白尾 公信氏 (了心寺住職)

「彼岸と往生」

家族で語らう

医療の現場で

「生きること」を学ぶ⑨

岸上 仁

人間であるが故の苦悩(3)

—自己とは何か

私たちは何に行き詰まるのか、私たちの苦しみはどこからくるのか。難病の方の言葉を、ただ病気だからと受けとめたら、それはその人だけの問題になってしまします。そうではなく、人間だから苦悩することがあると仏教の思索から教えられたとき、患者さんや、先立たれた人たちの言葉が、自身自身を問う言葉として響いてきます。

病死によって崩れるとき、生きる意味を見失うのです。だから苦悩がなくなるといふことは、老病死を前にしても生きる意味を失うことなく、満ち足りた人生を送ることができるようになることだと言えます。

では、いったい私たちは何を自己として求めているのでしょうか。生きがいを取り戻そうと、末期癌の患者を診る医療現場で、その人がしてきた仕事に関することができる環境をつくるという取り組みがあるのを見ました。ピアノの先生ならピアノを弾けるように、大工さんなら工作ができるように、といったことです。それがその人らしさを取り戻すことだということです。確かにこれまでその人がしてきた仕事は、その人の人生を形づくってきました。そういう取り組みは大事な面もあるでしょう。しかし、仕事がその人の自己でしょうか。逆に仕事ができなくなったら、自己を失うのでしょうか。

私たちは何を自己として掴んでいのかということも、「無我」の教説では「五蘊」(色・受・想・諸行・識)によって確かめまします。例えば「想」とは言葉による表象です。私たちは言葉で目の前のごとく捉えますが、同時に言葉によって縛られます。「認知症の人」と見えてしまい、困った母だと思わず「さびしい」という声を聞いていなかった、という家族のお話を以前紹介しました。「認知症」という「想」をその人の自己と見えてしまう。しかしそうではないわけです。

テレビで見た一場面ですが、ある中学生は、おばあちゃんの焼く卵焼きが大好きでした。しかしあるとき、焦げた卵焼きが出てきたのです。認知症になられたのです。その子は最初がっかりしました。けれどすぐに気がつき、おばあちゃんに質問します。「迷子の子がいたらどうする？」おばあちゃんは答えます。「家まで送ってあげるよ」と。それを聞いておばあちゃんが変わっていきなかつた。と安心するのでした。最初は「能力」をおばあちゃんとして見てしまった。から、五蘊でいえば「諸行」にあたりません。しかし「諸行」はおばあちゃんではない。そう気がつき、おばあちゃんの心を見ようとしたのでした。本当は、おばあちゃんにまでなつた歴史全体がおばあちゃんなのです。

そのように、あなたが見ているものは本当の自己なのか？ 足下で光っている本当の自己を見よ。それが、「無我」の教説の伝えたいことでしょう。ときどき誤解されますが、自己などどこにもない、といっているのではないのです。「認知症」「能力」「職業」といった属性でしか私が見られなければ、人生が空しく過ぎるかもしれません。しかし私の自己全体を見る眼差しがあるのだと知ったとき、確かな自己を生きている場所が開かれるのではないのでしょうか。

別院定例法座

午後1時から

3日 三日のご坊

3月 嘉念坊上人法要・総会と記念講演

4月 講師 森 恒河氏 (秋聲寺住職)

講題「明日ありと」

28日 親鸞聖人ご命日法座

3月 講師 細川 宗徳氏 (蓮乗寺住職)

講題「行者宿報設女犯」

4月 講師 三島 大遵氏 (真蓮寺住職)

講題「念仏の効能」

ひだご坊

一口法話



URL: <https://hidagobo.jp/sermon/>

3月1日から4月30日の期間は下記の方々の法話を随時掲載してまいります。

・江馬 耀準氏 (光雲寺住職) ・井野 了慧氏 (高山教務支所書記)

・北條 秀樹氏 (了泉寺住職) ・中川 唯真氏 (教区駐在教導)

ご坊さま 初まいら式

～仏さまの願いと重ねて 子どもの誕生をお祝いしよう～

日時 5月11日(日) 11時～12時
 会場 高山別院本堂
 募集対象 3歳以下のお子さま
 参加費 3,000円
 お申込みはこちら→



大谷婦人会 定例法座

3月11日(火)

講師 三島多聞 別院輪番

4月11日(金)

講師 三島多聞 別院輪番

いずれも午後1時から

予告 春のお彼岸に墓石展示会を開催します

納価価格でご奉仕します。ぜひご来店ください。詳しくは新聞折込チラシで!

お墓の新設 リフォーム クリーニング 墓じまい 各種石工事

石のことなら **ご相談・お見積り無料!!**
株式会社 奥田石材
 OKUDA

高山市新宮町2498-1 [事務所・展示場] 高山市国府町上広瀬137-1
TEL 0577-33-9601 ※新宮町へご来店の際はあらかじめご一報ください。

お仏壇



仏壇工芸 **ほりお**
 高山市三福寺町369-7
 TEL 0577-33-6686

春のお彼岸セール 念珠フェア 30%引き 開催中



ココから、チラシをご買いただけます

響

3月10日発売 法話冊子第二弾!!
 手に取りやすく読みやすい好評のミニ法話集「響」第二弾ができました。
 ミニ法話を9話収録、**200円**

保険タイム
 〒506-0059 高山市下林町916-1
 ※ひだしん西高校前支店となり
 TEL 0577-35-1005

お仏壇 仏事のお悩み
 LINEで簡単相談受付中
 INORI PLACE 工匠館
 桐生町2-105
 0577-35-3038

おとなのぬり絵など **脳活フェア** やってます
 TEL 0577-341766

慈愛・共なる灯り
 高山電気工事株式会社

自主出版 あなたの人生を一冊の本に **山都印刷株式会社**
 〒506-0059 高山市西之一色町二丁目九〇一八
 TEL 0577-33-1199

久寿玉 **くすだま**
 平瀬酒造店
 TEL 34-0010

あなたの本、作ります。
 自分史作品集など
 高山市桐生町7-150-3 有限会社リプロ
 TEL 0577-35-0350 E-mail: info@libro-ops.net

新設 修繕 **お墓の**
 雪や凍結などで、お墓のスレ傾きなどキレイに修復します。
高山墓石店
 TEL 090-7677-4883
 〒506-0814 高山市滝町1362
<https://www.takayamaboseki.com/>